

週替わりで一息！

第2025回例会（第36版）

今回の二十四節気・七十二候（にじゅうしせつきしちじゅうにこう）

春分(しゅんぶん) 春うらら、太陽は真東から上り、真西に沈む。昼の時間と夜の時間がほぼ同じとなる頃。自然をたたえ生物をいつくしむ日とされています。（実際は昼の方が長いのですが）
太陽が春分点を通過した瞬間、すなわち太陽の視黄経が0度となった瞬間を春分と定義します。今年の正確な日時は三月二十日04時30分である。その後90度は夏至180度は秋分270度は冬至となる。
春分3日前を彼岸の入り、春分の日を中日、この中日を含む前後3日を合わせた7日間を彼岸といいます。

末候「三月三十一日～四月四日」**雷乃発声**（かみなりすなわちこえをはつす）12

「遠くで雷の音がし始める」春の訪れとともに、恵みの雨を呼ぶ雷が遠くの空で鳴りはじめる頃。激しい夏の雷と違いごろごろと鳴りはするけれどそれきりという事も多い春の雷。季節の変わり目であり大気が不安定であることから、雪や雹を降らせることもあります。立春後、始めて鳴る雷のことを「虫出しの雷」とよびます。啓蟄の頃と関係があるようです。
こんにち桜の季節に入りましたが、二月に咲く桜には河津桜、三月中旬には寒緋桜、三月下旬にはおなじみの染井吉野、そして四月には山桜等があり十月には十月桜があります。

七十二候で楽しむ日本の暮らし・歴生活より

10年前の主なニュース（2006年3月26日～4月1日）

・旧特例法下の合併終了、市町村3232が1820に。

「本日3月18日の金曜日」の卓話「金融情勢と経済現状」北陸財務局福井事務所所長 乙津宏氏



なるほど！

人口移動と暮らしやすさ・北陸地域と大都市部との比較について
北陸3県ともに、■3大都市圏に転出超過。■福井県は大阪圏との交流が強い。■北陸地域は、どの世代でも、都市部より暮らしやすい。



会長の時間



次年度幹事報告



委員会報告



地域別財団補助金セミナー（国際交流会館）3月19日



BOXX発表

四つのテスト